

第44回 お茶の水女子大学日本言語文化研究会プログラム

2012年7月7日（土）午後1時30分開会

◎ポスター発表 午後2時～2時50分

「共生日本語教育実習における対話の変遷—シラバスの縦断的分析から—」

トンプソン(平野)美恵子（淑徳大学）・鈴木寿子（お茶の水女子大学）

「言語少数派の子どもの内発的発展を支える父母と協働の学習支援—低学年で来日した子どもの事例から—」

滑川恵理子（神奈川県立国際言語文化アカデミア）

「言語少数派の子どもの学習支援に関わった支援者の学び—支援記録の分析を通して—」

佐藤真紀、半原芳子、青柳方子、今岡美優、大上忠幸、公平、齋瀟瀟、趙冬梅、趙有珍、柏楊、桃井菜奈恵、森田さくら（NPO法人子どもLAMP）

「日本語読解支援における要点関係図作成活動の分析」

田川麻央（お茶の水女子大学院生）

「中国の日本学習者の学習ストラテジーに関する調査

—総合シラバス型教科書と文法シラバス教科書の比較による考察—」

李冬妮（北京日本学研究センター）

「上級・超上級中国人日本語学習者のオノマトペに対する意味理解についての一考察

—副詞・する用法のABAB式オノマトペを中心に—」

柯冰（北京日本学研究センター）

「JFL環境での中国人学習者の「のだ」の習得—理解と产出の2面から」

魏秀婷（北京日本学研究センター）

◎研究発表 午後3時～5時10分

＜第1分科会＞ 司会：半原芳子

「日本語教師の成長を支えるものとしての協働—協働実践研究の事例から—」

崔鉉弼（早稲田大学院生）

「上海の大学若手日本語教師の研究実態に関する調査」

尹松（華東師範大学）

「日中両国語の「言語行動表現」の比較—同一場面における言語行動の表現方式の異同の分析を中心に—」

夏芸（湖南大学）

＜第2分科会＞ 司会：菅生早千江

「帰国高校生の「帰国経験を活かす」ことに対する考え方とその関連要因—キャリアとしての帰国経験の検討—」

岡村郁子（お茶の水女子大学）

「日本語学校に通う中国人学生の被差別感の原因帰属と解決行動との関連」

黄美蘭（お茶の水女子大学院生）

◆ 第44回日本言語文化研究会運営協力者（敬称略・順不同）

後藤美和子、佐々木馨、桃井菜奈恵、楠原由樹子、和田薰子、王玥、ガルマーエヴァオリガ、趙有珍、金秀珍、公平、文吉英、崔炳、スケンデル＝リザビッチ・マーヤ、吳映旋、齊瀟瀟、松野志歩、西澤真奈美、金智英、李シュウリュウ、吉田綾、赤木美香、薛婷婷、江芸瑄、柏楊、伊藤智美、井上恵、田渕七海子